

高橋工房、月岡芳年「月百姿」の7作品を復刻し ウェビナーで取り組みを発表

江戸木版画の制作・販売を軸にその技術と文化を今に伝える株式会社高橋工房（所在地：東京都文京区水道2-4-19、代表取締役：高橋由貴子、以下高橋工房）では、幕末から明治にかけて活動した浮世絵師、月岡芳年の代表作の1つである「月百姿」の古版木を修復し、7点の作品を現代に復刻しました。また、その取り組みを在英日本国大使館との連携でウェビナーにて発表いたします。

尚、この取り組みは、東京都「江戸東京きらりプロジェクト」のモデル事業として実施されたもので、高橋工房はこのプロジェクトに江戸木版画として採択され、2019年より参加しています。

※ 本ウェビナーの参加には事前申込が必要です。以下よりご確認ください。

■月岡芳年「月百姿」の復刻にいたった背景

文化財の修復は近年様々な分野・作品でなされるようになりましたが、江戸木版画においては、後手にまわっているのが現状です。江戸木版画は、技の保存と伝承を目的に文化庁から選定保存技術保存団体（「修復」部門）の認定を受けています。

しかし、多くの江戸木版画は版木自体が既に消失していることが多く、この度のように古版木を入手し、「修復」にかかることのできるのは貴重な機会でした。

また、国内外問わず北斎や広重を筆頭にして、更に日本の「浮世絵」が広く認知されるようになってきた中、彼らの築いた浮世絵世界や日本的情緒を踏襲しながらも、時代の変遷に沿うかたちで描写の精度をより高めた「最後の浮世絵師」、月岡芳年の画に改めて注目が集まっています。



今回復刻した月岡芳年「月百姿」より
『むさしの月』／『千代能がいただく桶の底ぬけてみづたまらねば月もやどらず』／『稲葉山の月』

ウェビナー事前登録サイト
QRコード

■ウェビナー概要

Reviving Yoshitoshi's Moon
Restoration, Reprint & The Last Great Master of
Ukiyo-e Woodblock Printing

- ・日時：2021年3月18日（木）22:00-23:00
（ロンドン時間 13:00-14:00）
- ・事前申込：（右記のQRコードからアクセス可能です）



https://zoom.us/webinar/register/1616136683165/WN_eSaVIu2QTV6tPhr2z1ytpA

大英博物館学芸員のアルフレッド・ハフト氏（Alfred Haft氏）による作品解説や、高橋工房代表の高橋由貴子とのダイアログ、復刻工程の紹介を実施いたします。

※ 本ウェビナーは英語での実施となります。

■江戸東京きらりプロジェクト

平成28年度に設置した「江戸東京きらりプロジェクト推進委員会」での議論を踏まえ、江戸東京の伝統に根差した技術や産品などを、東京の「宝物」として光を当て、その中から意欲ある優れた取組をモデル事業として選定し、新しい視点から磨き上げて、その価値を高めるとともに、さらに効果的なプロモーションにより、世界に発信していく取組です。また、モデル事業の磨き上げと発信の取組を通して、東京ブランドの確立やものづくりの本場・東京の再興、伝統ある産業の魅力向上、技の継承を目指していきます。

- ・オフィシャル Web サイト：<https://edotokyokirari.jp/>



■高橋工房

高橋工房は安政年間（1854年～1860年）に創立し、160年前から今に至るまで変わることなく、伝統木版画の制作を続けています。初代から継承する「摺師」としての技術と、作品を総合的にプロデュースする「版元」としての幅広い知識と感性を活かし、商品の企画から制作までを行っています。

- ・高橋工房 Web サイト：<https://takahashi-kobo.com/>
- ・月岡芳年ページ：<https://takahashi-kobo.com/tsukihyakushi/>

株式会社高橋工房 / Takahashi Kobo Co., Ltd.

〒112-0005 東京都文京区水道 2-4-19

TEL 03-3814-2801 / FAX: 03-3811-7341